JSP-47W　鋼鈑桁・箱桁（多室）の断面計算

【概要】　JSP-47W は、薄肉構造理論により応力度を計算して主桁の断面決定を行います。板、補剛板および補剛材の許容応力度、必要剛度などは道路橋示方書・同解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋・鋼部材編(平成 29 年 11 月)に基づき算出します。

【特長】
①板厚の自動決定または指定計算が容易に行えます。
②JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)から断面力が連動できます。
③継手位置、断面変化位置での断面力の補間ができます。
④架設時、完成時の各断面力による応力度を加算して総括表示、詳細出力できます。
⑤横断形状図、応力度分布図、断面力図を表示できます。
⑥座屈照査(曲げと軸力の照査)ができます。
⑦等価支間長変化位置ファイルを読み込むことで有効幅の計算ができます。
⑧張出し部落し込みデッキの板重ねを考慮できます。
⑨断面形状は以下に対応しています。
◆Ⅰ断面　◆2 主構Ⅰ断面　◆単室および多室 BOX 断面
◆2 主構 BOX 断面　◆耐風形式 BOX 断面

【製品価格】

		税込	税抜
使用許諾料	1 ライセンス	825,000 円	750,000 円
追加ライセンス料	1 ライセンス	82,500 円	75,000 円
サポートサービス料※1	年間(必須)	11,000 円	10,000 円

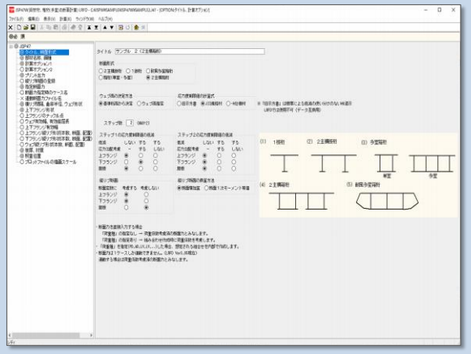
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

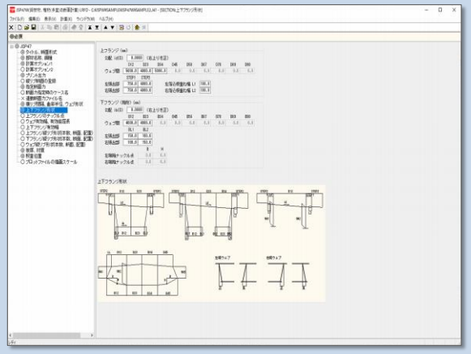
【制限】

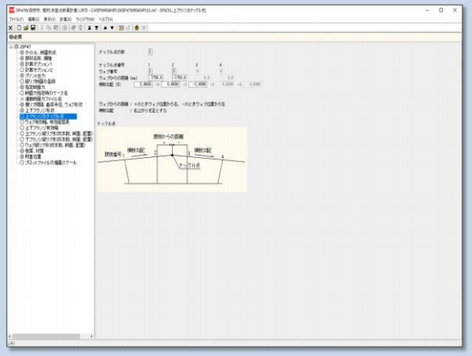
荷重ケース数(架設時)	1 ケース	腹板数(BOX 断面)	10 枚(最大 9 室)
荷重ケース数(完成時)	12 ケース	腹板数(Ⅰ断面)	2 枚(2 主構時)
縦リブ本数(部材内)	39 本	連動径間数	20 径間
縦リブ本数(総本数)	200 本	連動横断数	200 横断
デッキのナックル点数	4 点		
ステップ数	2 ステップ(架設時＋完成時)		

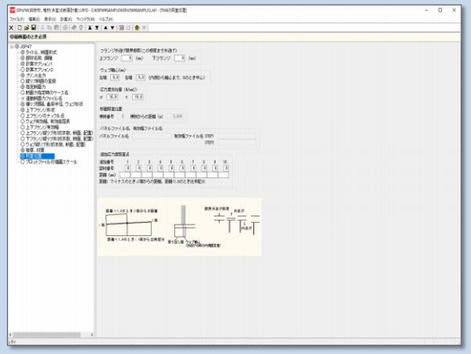
【動作環境】　Windows 10/11
Microsoft®，Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

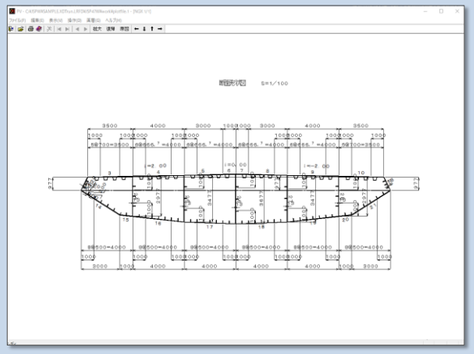
【画面例】

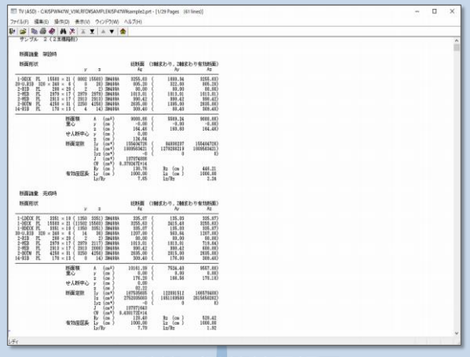

タイトル、断面形式


上下フランジ形状


上フランジのナックル点


照査位置


計算／形状図


計算／計算結果帳票

A803202

JIPテクノサイエンス株式会社
https://www.jip-ts.co.jp/
東京　03-6272-8235　福岡　092-477-6510
大阪　06-6443-1751　仙台　022-711-8202
名古屋　052-953-5100　札幌　011-222-4184